

平成 29 年 7 月 春日町図書館指定管理者連絡調整会議 議事要録

日時	平成 29 年 7 月 28 日 (金) 13 時 00 分から 13 時 40 分まで
場所	光が丘図書館 第一会議室
出席者	<p>(1) 光が丘図書館 (以下「光」)</p> <p>光が丘図書館長、管理係長、運営調整係長・係員 (2)、事業統括係長、子供事業統括係長</p> <p>(2) 春日町図書館指定管理者 (株式会社ヴィアックス) (以下「春」)</p> <p>春日町図書館長、同館業務従事者、本社スタッフ (2)</p>
内容	<p>① 施設管理について</p> <p>(光) ギャラリーの利用が少ない。図書館への来館につながると思うので、なるべく空きのないように努めてほしい。</p> <p>→ (春) 承知した。</p> <p>(光) 駐輪場のスライドラックの現状はどうか。</p> <p>→ (春) 今年の 3 月に乗入口の部品を取り付けたが、現在、新たに 2 か所の部品が取れている。使用する上で支障はない。</p> <p>(光) 自動ドアの異音について</p> <p>→ (春) 開閉に支障はないが、8 月に保守点検を予定している。</p> <p>② 職員体制・会計収支について</p> <p>(光) ガス料金が毎月、予算を超えており、前年同月よりも高い傾向が続いている。</p> <p>→ (春) 空調はガスで作動している。空調の調子が悪く業者に見てもらい調整してもらったこと、暑い日が続いていたことが原因として考えられる。今後も注意して見ていく。</p> <p>③ 事業計画について</p> <p>(光) 6 月開催の「春日町夜の音楽会 第 9 弾」について</p> <p>→ (春) 夜間の図書館利用の促進を目的として、夜の音楽会を実施している。今年度、初めての開催となり、サクソとピアノのユニットを招いた音楽会を行った。演奏だけでなく、演者によるブックトークも披露した。図書館の蔵書から、一人、3、4 冊、本を選んで紹介してもらったもので、紹介された本は会場に展示し貸出も行った。</p> <p>次回は第 10 回目の節目となるため、会場を春日町青少年館に移し、これまでよりも規模を大きくして実施したいと考えている。一方で、利用者には大変好評な事業ではあるが、夜間時間帯の利用者拡大といった点では課題があり、本事業はいったん終了し、夜間の魅力を高める事業については改めて検討していきたい。</p> <p>(光) 夜の音楽会以外に、どのような事業が考えられるか。</p> <p>→ (春) 現在、会議室の開放は、土日祝日で利用がない日の午後 5 時までとしているが、例えば、夜間も開放して、アロマや音楽を流し、リラックスした雰囲気の中で本を読むことのできる空間を提供することが考えられる。また、前回もお話したが、普段はあまり図書館を利用しない方が参加でき、図書館利用につなげていけるよう、人気のあるヨガの講座を夜間に行うことも考えている。</p>

(光) 6月開催の「デイサービスセンター春日町出張おはなし会」について

→ (春) 図書館から施設に声を掛け、今回初めて高齢者施設でのおはなし会を実施した。プログラムは施設の方に相談したり、高齢者向けレクリエーションの本などを参考にしたりして、紙芝居、手遊び等を実施した。この中では大人向け紙芝居が大変好評だった。今後も定期的に訪問できるようにしていきたい。

(光) 5月に開催した「はじめての手話」は幅広い年齢層の参加が見られた。

→ (春) 小学校5年生以上を対象としたが、小学校3年生から参加希望があったため、受け付けた。年齢に合わせた手話の講習を行い、あいさつや自分の名前を伝える実践編では参加者同士で披露し合う場面もあり好評だった。春日町図書館では、手話講座は初めての開催で、講師は、稲荷山図書館で手話講座を教えている方をお願いした。

④ 児童サービス事業について

(光) 5月開催の「こどもひろば探検クイズ」について

→ (春) 例年行っているもので、こどもひろばの書架を島に見立てて、島ごとに用意されたクイズを、資料を使って解いていくイベント。クイズを解きながら、楽しんで本を読んでもらうことが目的で、3問正解するとスタンプを1つもらえ、スタンプを3つ集めるとシールがもらえる。小さな子供でもシールがもらえるよう難易度を下げたため、参加者の増加につながった。

(光) ねりま若者サポートステーション利用者の職場体験受け入れについて

→ (春) 定期的実施していく予定である。5月は館内整理日に書架整理やリサイクル本の処理等を行った。8月にも受け入れ予定があるが、ねりま若者サポートステーションからの要望で、今後は接客の部分も出来ないか検討している。様々な年齢の方がいるが、20代前半の方が多い。図書館の事業にも参加していただけるよう担当者と調整をしている。

→ (光) 若い世代の読書活動に結び付けられるような事業の検討をお願いする。

(光) 青少年向け小冊子「feel me」について

→ (春) 年4回発行しているもので、YA担当でテーマを決めて、おすすめ本の紹介や特集で図書館のイベント等を案内している。

なお、練馬区立図書館が発行している中高生向けのおすすめ本紹介冊子「コンパス～君に届けるこの一冊～」の特設コーナーを6月、青少年コーナーに設置した。コンパスで紹介された本に背ラベルを貼って、このコーナーに集めている。チラシを置くだけより、実際の本を置くことで貸し出しにつながると考えている。

(光) 6月開催の「春日町図書館エコ工作会」について

→ (春) これまで工作会を行ったことはなく初めての実施となった。環境月間にもちなみ、廃材を利用して何か出来ないかと考え「エコ工作会」とした。当日参加受付であったが、もっと広報を積極的に行っていく必要があると感じている。今後も、図書館に足を運んでくれるきっかけの一つになるよう発展させていきたい。